

2.2.4. 診療科部門別収支計算（階梯式配賦）

(1) 一次計上

一次計上は、調査票及び収集データをもとに部門ごとに損益を計上し、診療科部門別収支表を得る手続である。医業収益のうち、入院料収益、入院診療収益、室料差額、外来診療収益、保険査定減については該当部門へ直課し、直課されなかった収益は科目別に設定された計上基準に則って、入院部門、外来部門、中央診療部門に計上される。医業費用については給与費（医師を除く）と医薬品費のみ該当部門に直課し、直課されなかった費用は科目別に設定された計上基準に則って、同様に入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門に計上される。なお、入院については、病棟ごとのデータが診療科ごとに再集計される。

勘定科目ごとの計上基準は、図表 2-10 および図表 2-11 となる。計上基準が”直課“で始まるものは、各部門への直課を表す。”一括計上“で始まるものは、該当部門への全額計上を表す。それ以外のものはそれぞれの基準に従って各部門に計上される。その計上基準の内容は、図表 2-9 のとおりである。

図表 2-9 計上基準

No	計上基準名	説明		使用情報
		分子(該当部門の値)	分母	
1	レセ基本及び特掲点数比	「基本診療料点数と特掲診療料点数の合計」	入院及び外来の「基本診療料点数と特掲診療料点数の合計」	レセ・実施場所
2	レセ基本点数比	「基本診療料点数の合計」	入院及び外来の「基本診療料点数の合計」	レセ
3	レセ材料点数比	「特定器材価格の合計」	入院及び外来の「特定器材価格の合計」	レセ
4	レセ特掲点数比	「特掲診療料点数の合計」	入院及び外来の「特掲診療料点数の合計」	レセ・実施場所
5	レセ薬剤点数比	「医薬品金額の合計」	入院及び外来の「医薬品金額の合計」	レセ
6	延べ患者数比	「患者数の合計」	全部門「患者数の合計」	収支計算ファイル
7	所属別医師勤務時間比	「医師の勤務時間の合計」	全部門「医師の勤務時間の合計」	医師勤務に関する調査票
8	所属別職員数比	「職員数の合計」	全部門「職員数の合計」	収支計算ファイル
9	所属別面積比	面積	全ての建物における総面積	
10	病床数比	「病床数の合計」	全部門「病床数の合計」	
11	(職員給金額比)	「職員給金額の合計」	全部門「職員給金額の合計」	

(注)「レセ」は「レセプト・データもしくはEファイル」、「実施場所」は「手術、検査、画像診断の実施場所に関する調査」を示す。